

地域活性化伝道師プロフィール		分野	地域産業・イノベーション・農商工連携	○	農・林・水産業	
			地域医療、福祉・介護、教育		観光・交流	○
			地域コミュニティ・集落再生	◎	環境	
			地域交通・情報通信		まちづくり	◎
ふりがな		もりやま あきよし				
氏名		森山 明能				
所属	名称	七尾自動車学校／株式会社御祓川／一般社団法人地域・人材共創機構／ノツグ				
	役職	代表取締役社長／シニアコーディネーター／理事／取締役				
連絡	住所	(公開)	〒 926-0031 石川県七尾市古府町南谷 21 (職場)			
		(非公開)	E-mail -			
	連絡先	(非公開)	TEL -		FAX -	
		連絡方法	弊社HP内のお問い合わせからメールにてご連絡ください			
略歴		<p>1983年七尾市生まれ。慶應義塾大学総合政策学部を卒業後、株式会社ナナオ(現EIZO株式会社)にて営業職に従事。2010年にUターンし、実姉が代表を務める民間まちづくり会社「株式会社御祓川(みそぎがわ)」に参画。同時に家業である七尾自動車学校の経営者となり、18年からは同社代表取締役社長に。17年にはローカルキャリアを推進する(一社)人材共創機構の理事にも就任。さらに、21年には無人の一棟貸しゲストハウス Social Guest House neltoko を七尾市内にオープン。中小企業の経営者でありながら自身の命名理由でもある「能登を明るくするための活動」を多面的に続けるポートフォリオワーカーとして独自の組み合わせで仕事をするスタイルを取っている。17年には七尾青年会議所に入会し、22年度は理事長職に従事。七尾市のSDGs 未来都市認定に向けて地域ビジョンの作成に尽力した一連の事業は、日本青年会議所内のアワードジャパン 2022にて同年の国内事業日本一となるグランプリを獲得し注目を浴びる。直近では、「さんま(=時間・空間・仲間の三つの間)プロジェクト」と称した七尾自動車学校のリブランディングプロジェクトを通じて、地域内外のオモシロ人とプロジェクトを融合させる日本初のリビングラボ型ホテル「TADAIMA」の企画・建設・運営に従事し、家業とまちづくり活動の融合を図っている。また、取締役として能登の事業承継問題に取り組む株式会社ノツグにも参画。能登の里山里海を次世代に繋ぐために必要な地場中小企業の事業承継についてリスクを取りながら進めていくことに挑戦中。</p>				
著作・論文等		-				
取組概要		<p>故郷である石川県七尾市をベースに、民間まちづくり会社のシニアコーディネーターとして地域や企業の担い手の挑戦をサポートしています。地域ネット商社機能／インターンプロジェクトの開発・マッチング・実施運営／クラウドファンディング募集サポートなど複数の支援メニューを組み合わせる小さな世界都市七尾の実現と「マチ・ミセ・ヒト」の関係性の再構築を目指しています。特に、能登の人事部として運営している長期実践型インターンの</p>				

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

	<p>「能登留学」では、これまでに200名を超える大学生(内、長期100名超)と地域の企業／組織をつなげ、受入先の改革・活性化を支援すると共に、若手人材の地域誘致に結びつけて来ており、近年はそれが地域の中小企業の採用活動及び研修に結びついて射っています。また、上記のサービスについて効率よく利用してもらうことと地域の人財育成を組み合わせたプロジェクトとして、2015年10月からはコミュニティ大学「御祓川大学」の運営もスタートしています。</p> <p>近年は、能登と首都圏の人や組織を結びつけて実施するプロジェクトのコーディネートを多く携わっています。具体例として、丸の内朝大学では、地域プロデューサークラス受講生受入をきっかけに能登島地区の若手経営者・公務員・漁師などが集まったコミュニティ組織「能登島観光協会青年部」の発足に携わりました。同組織が主催しているコミュニティ型観光プログラム「うれし！たのし！島流し！」はリピート率6割を超える人気プログラムに成長し、能登島の地域づくり人財の育成と東京における能登島コミュニティの醸成に繋がってきています。このように七尾自動車学校(家業)も含めた地域内での活動をベースとしつつも、能登のトライセクターリーダーとして活躍していけるよう、能登／首都圏、民間／行政、公／私などの隔たり無き活動を行っています。</p>		
メッセージ	<p>民間まちづくり会社「御祓川」のビジョンである「マチ・ミセ・ヒトの関係性を再生すること」とは、マチ＝自然資源の循環、ミセ＝地域経済の循環、ヒト＝地域人財(思想)の循環が相互に影響し、回っている状態を目指すということを示しています。そのような状態である地域の持続可能性が高いであろうと考え、活動しています。</p> <p>この考え方はどの地域でも転用できる発想です。特効薬はありませんが、何か他の地域でもこの考え方をベースに対話を通じて課題発見することで解決策に寄与できることがあると思います。お気軽にご相談ください。</p>		
関連ホームページ	<p>七尾自動車学校：http://www.nanao-drive.co.jp/ TADAIMA：http://www.nanao-tadaima.jp/ 株式会社御祓川： http://www.misogigawa.com/ 御祓川大学： http://academy.misogigawa.com/ 能登の人事部：https://noto.work/</p>	活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。